

令和5年8月23日

第73次印旛地区教育研究集会  
国語研究部「書く」分散会 提案資料

## 研究主題

自分の思いや考えを表現できる児童の育成  
～言葉による見方・考え方を働かせる授業づくりを通して～

—資料編—

成田市立成田小学校

# 授業実践① 1年生【思い出のアルバム】

### 学習計画

☆学しゆのながれ

- 一、六年生に つたえたいことを かんがえる。
- 二、つたえたいことを メモにかく。
- 三、はなしあつて、つたえたいことをかくにんする。
- 四、はなしあつたことをもとに、手がみをかく。
- 五、六年生に 手がみをとじてけ よんでもらう。
- 六、「こぼ」のせしよをする。
- 七、ともだちと よみあう。

思い出のアルバム  
一年かんで、できるよになつたことや、  
かわつたことを、つたえる文をかこう。

### 教師によるモデル文

| できごと、かわつたこと<br>・どうなるん<br>・そのときの気持ち | できごと<br>・いつ、どこで、何をしたか<br>・なにがあつたのか | はじめ                                   |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 思い出のアルバム<br>六年生に、どんなことを つたえたいの？    |                                    | 一年かんでさか上がりができたこと<br>はじめは、どうだったの？      |
|                                    |                                    | はじめは、さか上がりがこわくて<br>できなかった。            |
|                                    |                                    | ひる休みに、グラウンドで、<br>ともだちと、れんしゆうを<br>した。  |
|                                    |                                    | はじめてさか上がりが<br>できた。とび上がるくらい<br>うれしかった。 |

### 2～5時で使用したワークシート

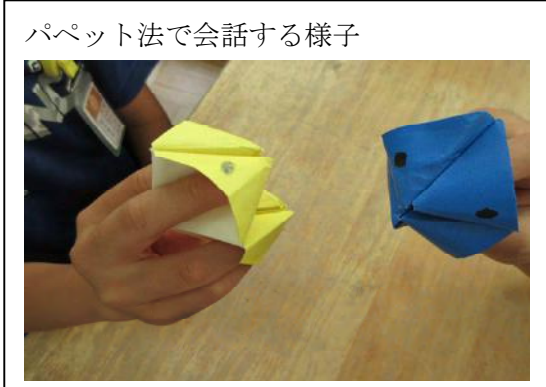
| できごと、かわつたこと<br>・どうなるん<br>・そのときの気持ち | できごと<br>・いつ、どこで、何をしたか<br>・なにがあつたのか | はじめ                             |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
|                                    |                                    | 思い出のアルバム<br>六年生に、どんなことを つたえたいの？ |
|                                    |                                    | 一年かんで、                          |
|                                    |                                    | はじめは、どうだったの？                    |

ワークシート  
出来事やその時の様子、思い出について詳しく書けるよう、構成表の「始め」「中」「終わり」に項目を明記したり、文章の書き出しの表現を載せたりした。自力解決後、パペット法で友達と交流し、加筆した。

(左) 出来事や様子、思い出などを詳しく書いている児童。  
(右) 出来事や様子が書けている児童。

| できごと、かわつたこと<br>・どうなるん<br>・そのときの気持ち | できごと<br>・いつ、どこで、何をしたか<br>・なにがあつたのか | はじめ  |
|------------------------------------|------------------------------------|--|
|                                    |                                    | 思い出のアルバム<br>六年生に、どんなことを つたえたいの？  |
|                                    |                                    | 一年かんで、さか上がりができたこと  |
|                                    |                                    | はじめは、まわれなかった。  |
|                                    |                                    | たいいくのとき、てつほうをやっていたら、さか上がりができました。一人で、できませんでした。おうちで、いはいれんしゆして、学校のグラウンドで、できました。 |
|                                    |                                    | れんそくさか上がりを2かいできました。さか上がりがすきになりました。それから、まわができました。で、さか上がりました。                  |
|                                    |                                    | ひる休みに、グラウンドで、ともだちと、れんしゆうをしました。   |
|                                    |                                    | はじめて、さか上がりができたこと   |
|                                    |                                    | はじめは、さか上がりがこわくて、できませんでした。  |
|                                    |                                    | 思い出のアルバム<br>六年生に、どんなことを つたえたいの？  |

| できごと、かわつたこと<br>・どうなるん<br>・そのときの気持ち | できごと<br>・いつ、どこで、何をしたか<br>・なにがあつたのか | はじめ  |
|------------------------------------|------------------------------------|--|
|                                    |                                    | 思い出のアルバム<br>六年生に、どんなことを つたえたいの？  |
|                                    |                                    | 一年かんで、さか上がりができたこと  |
|                                    |                                    | はじめは、まわれなかった。  |
|                                    |                                    | たいいくのとき、てつほうをやっていたら、さか上がりができました。一人で、できませんでした。おうちで、いはいれんしゆして、学校のグラウンドで、できました。 |
|                                    |                                    | れんそくさか上がりを2かいできました。さか上がりがすきになりました。それから、まわができました。で、さか上がりました。                  |
|                                    |                                    | ひる休みに、グラウンドで、ともだちと、れんしゆうをしました。   |
|                                    |                                    | はじめて、さか上がりができたこと   |
|                                    |                                    | はじめは、さか上がりがこわくて、できませんでした。  |
|                                    |                                    | 思い出のアルバム<br>六年生に、どんなことを つたえたいの？  |



授業実践② 4年生【不思議図鑑を作ろう】

学習計画

七 六年生に完成した図かんをわたす。

六 図かんを完成させ、グループで発表し合う。  
・目次や表紙などをつけて図かんを完成させる。

五 図かんの原こうを書き、読み返す。

四 組み立て表をもとに話し合う。

三 組み立て表を作る。

二 図かんにのせるものを決め、調べる。

一 学習の見通しをもつ。

【学習計画】  
もうすぐ卒業する六年生に、成田小の不思議を伝える図鑑を作ろう。

教師によるモデル組み立て表の提示



教師によるモデル組み立て表  
写真と文章の内容が、はっきりしない不完全なモデル文を提示し、話し合いの観点を示した。

教師によるモデル話し合いの動画  
児童に見せ、話し合いの仕方を確認した。

ワークシート (字数少なめ)

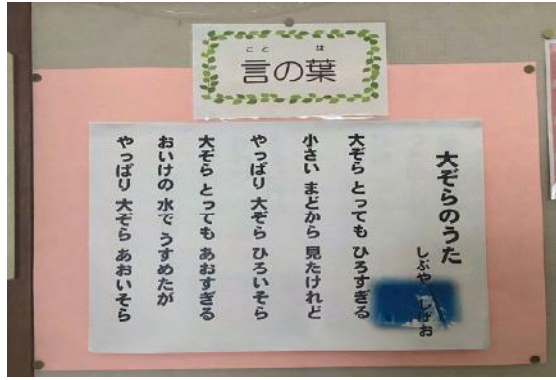
ワークシート (字数多め)

研究を支える日常の取組

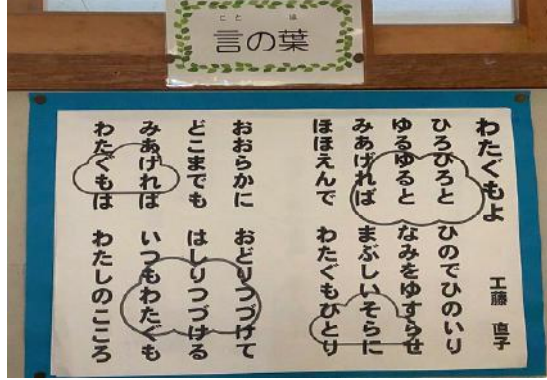
○語彙を豊かにしたり，書くことへの意欲をもったり，技能を習得したりするための取組

①暗唱（『言の葉』）

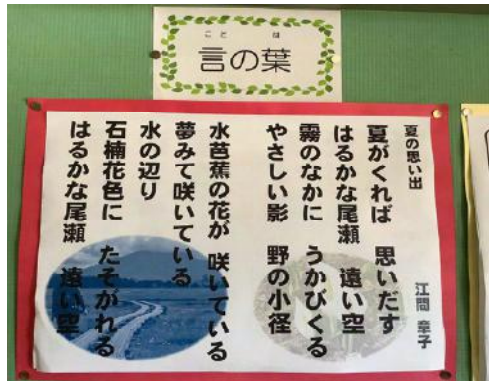
低学年



中学年



高学年



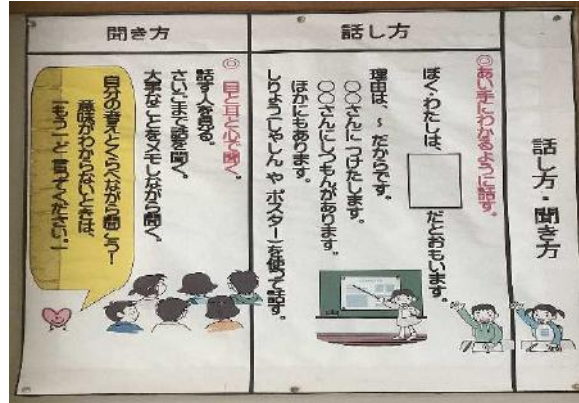
朝の会で暗唱する様子



まだ覚えていない児童は掲示物を見ながら，暗唱できる児童は背を向けて読んでいる様子。

②教室掲示「話し方・聞き方の約束」

教室掲示

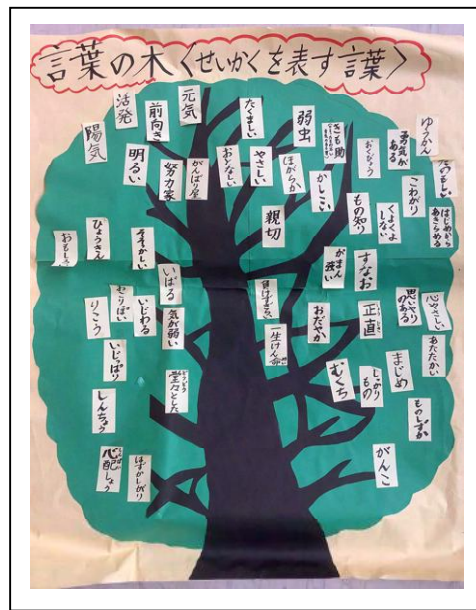
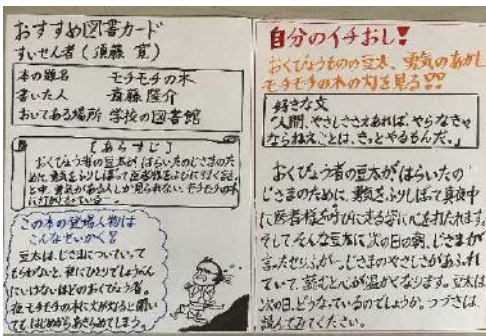


話している人の方を見て話を聞く様子



③感情や行動を表す多様な表現や、比喩表現などを示す掲示物

3年生「おすすめ図書カード」を作ろう



性格を表す言葉の掲示物

④本研究で使用した主な思考ツール



参考資料

シンキングツール  
~考えることを教えたい~

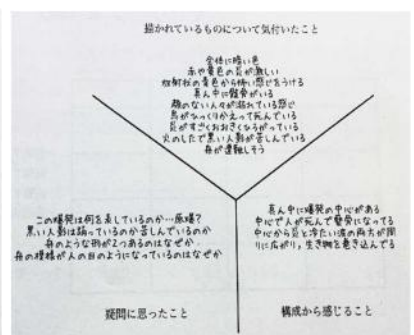
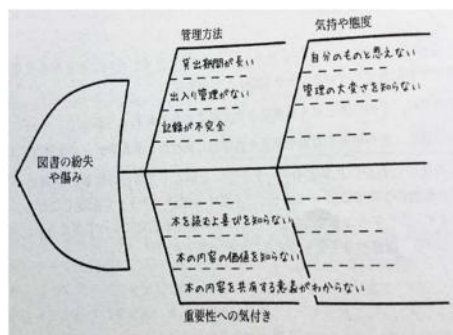
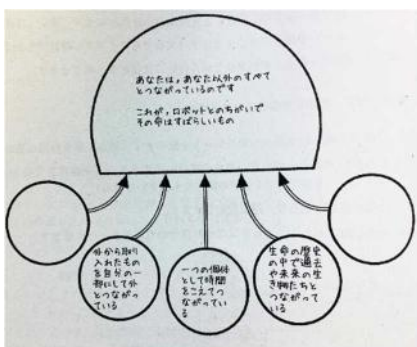
2012年4月30日 公開 (短縮版)

著者 黒上晴夫・小島亜華里・泰山裕  
表紙 丁 左右田みなと  
発行所 NPO法人 学習創造フォーラム  
〒569-1042 大阪府高槻市南平台1-12-2

連絡先 kurokami@mbc.ocn.ne.jp

[https://ks-lab.net/haruo/thinking\\_tool/](https://ks-lab.net/haruo/thinking_tool/)

(各検索エンジンで「シンキングツール」と検索すると出てきます。商標登録されているので、利用の際はご注意ください。)



## 一年生

- ① せんせい、あのね
- ② かんさつきろく
- ③ おもい出のアルバム

### めざせ！作文名人！

#### 【このカードの使い方】

・ ここには、一～六年生で学習するたぐさんの「作文の型(かた)」があります。自分の思いや考えが伝わる「型」をえらんで、文を書いてみましょう。

#### 一学年「かんさつ きろく」

がっこうでカメラを見つけた。かおはさんかくで、目はまるかったです。手の先は、大きなはさみみたいでした。体ぜんたいがみどりいろでした。体のながさは、ぼくの人さしゆびくらいでした。

- ・ <こんなときに つかおう>
  - ・ 生きものやしよくぶつをかんさつして、そのようすをつたえる。
  - ・ いろやかたちを「○○みたい」「□□くらい」と
- たとえて、くわしくかく。

#### 一学年「せんせい、あのね」

せんせい、あのね。きのう、こうえんで木のみをひろったよ。大きなまつぼっくりや、小さなどんぐりがあったよ。ぼうしをかぶったどんぐりが、かわいかったよ。

- ・ <こんなときに つかおう>
  - ・ 「いつ」「だれと」「どこで」「なにをした」のかんたんな文をかくとき。
  - ・ あい手にはなすように
- つたえたいとき。

## 二年生

- ① 「かんさつ発見カード」を書こう
- ② 町の「すてき」をつたえます

#### 一学年「思い出の アルバム」

一年かんで、できるようになったことは、なわとびです。  
はじめは、うまくとべませんでした。ひるやすみにもだちと、たくさんれんしゅうしました。すると、たくさんとべるようになりました。とてもうれしかったです。  
おかあさんにはなしをすると、「がんばったね。」と、言ってくれました。べつとびかたもがんばりたいです。

- ・ <こんなときに つかおう>
- ・ 「どうなった」「どんなきもちになった」のくわしい文しようをかきたいとき。
- ・ じぶんができるようになったことや、かわったことをつたえたいとき。

○二学年「まちの『すてき』  
をつたえます



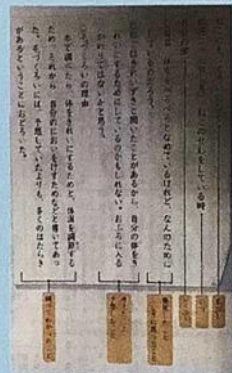
- へ「こんなときに つかおう」
- ・見たことや聞いたこと、思ったことなどを書くときにつかう。

○二学年  
「『かんさつ発見カード』  
をつく



- へ「こんなときに つかおう」
- ・観察記録を書くときに、「大きさ」「形」「色」「気付いたこと」を伝えるときにつかう。

三学年「発見ノート」を作ろう



- へ「こんなときに つかおう」
- ・毎日の生活の中で、何かを発見したり、ふしぎだなと思ったりしたとき
  - ・ないようをみじかい言葉でまとめて表す「見出し」をつけて書く。

三  
年  
生

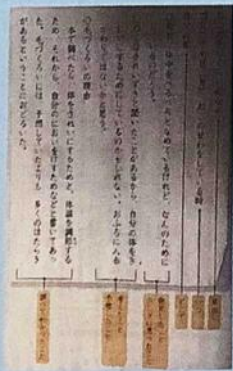
- ① 「発見ノート」を作ろう
- ② クラスの「生き物ブック」を作ろう
- ③ 「おすすめ図書カード」を作ろう

三学年「クラスの生き物ブック」を作ろう



- へ「こんなときに つかおう」
- ・調べたい生き物のとくちようを書こう。
  - ・えらんだ生き物と、くらべてみたい生き物について調べて書こう。
  - ・図と文章がむすびつくようにしめそう。
  - ・最後に、使った本やしりようの題名、発行年、発行所などを書こう。

三学年「発見ノート」を作ろう



- へ「こんなときに つかおう」
- ・「発見ノート」に書くこと
  - いつ どこで
  - 発見したこと
  - ふしぎに思ったこと
  - 考えたこと
  - 予想したこと
  - 調べてわかったこと

# 四年生

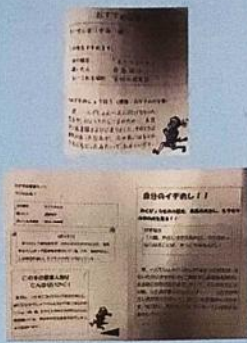
①リーフレットを作ろう

②新聞を作ろう

③不思議図かんを作ろう

④自分の成長を振り返って

三年生「おすすめ図書カード」を作ろう



- 〈こんなときに つかおう〉
- ・本のよさを友達につたえたいとき
  - ・おすすめのポイントが伝わるように書こう。
  - ・主人公が、はじめと終わりかわっている話なら、それを書こう。
  - ・いちばんおすすめしたい場面はどこかわかるように書こう。

四年生「リーフレットを作ろう」



- 〈こんなときに つかおう〉
- ・一番伝えたいことを中心にして書こう。
  - ・内容のまとまりごとに書こう。
  - ・伝えたいことにあった資料を選ぼう。
  - ・一枚の紙に伝えたいことをまとめよう。

四年生「新聞を作ろう」



- 〈こんなときに つかおう〉
- ・写真や図などを使ってわかりやすくまとめよう。
  - ・小見出しを工夫し、読む人がわかりやすいように記事を書こう。

四年生「自分の成長をふりかえって」



- 〈こんなときに つかおう〉
- ・伝えたいことが何かはっきりさせよう。
  - ・中心となる場面に、自分の行動や周りの様子などをくわしく書こう。
  - ・その時の気持ちや心の動きが良く伝わるような言葉を使おう。
  - ・伝えたいことに合わせて、だんらくを作ろう。

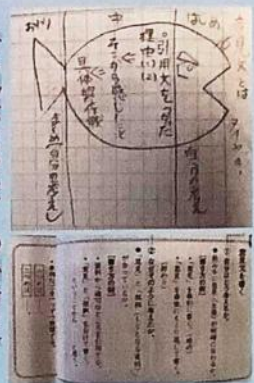
四年生「不思議図かんを作ろう」



- 〈こんなときに つかおう〉
- ・場所や大きさがわかる写真などを入れよう。
  - ・難しい言葉に説明を付け加えよう。
  - ・場所をより詳しくするために地図をつけよう。
  - ・最後に参考資料（出典）をつけよう。



五学年「意見文を書こう」



- 〈こんなときに つかおう〉
- ・意見文の構成を考えるとき
  - ・自分の考えを伝えるとき

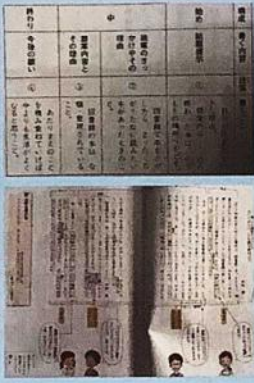
五年生

- ①意見文を書こう
- ②提案文を書こう

六年生

- ①物語文をつくろう

五学年「提案文を書こう」



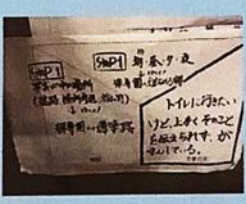
- 〈こんなときに つかおう〉
- ・読む人に自分の提案したいことが伝わるような書き方

六学年「物語文を作るう」②

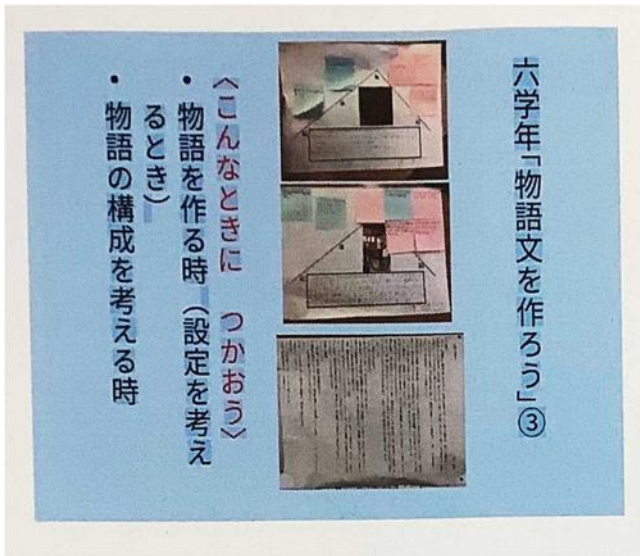


- 〈こんなときに つかおう〉
- ・物語を作る時(設定を考えると)
  - ・物語の構成を考える時

六学年「物語文を作るう」①



- 〈こんなときに つかおう〉
- ・物語を作る時(設定を考えると)
  - ・物語の構成を考える時



児童の意識調査

○アンケートの内容 (低・中・高別)

国語科に関するアンケート調査 (低学年)

学年 組

国語の学習について、質問に答えてください。これは、テストではありません。正直に、自分の気持ちに近いもの1つに○をつけて答えてください。

理由

①国語の授業は楽しい。

②経験したことや想像したことなどから、書くことを見つけることは楽しい。

③自分の思いや考えを書くことは楽しい。

④他の人が書いた文章を読むことは楽しい。

⑤国語の授業は得意だ。

⑥漢字や言葉の学習

⑦話すこと・聞くこと

⑧書くこと

⑨読むこと

⑩経験したことや想像したことなどから、書くことを見つけることができる。

⑪自分の思いや考えを書くことができる。

⑫伝えたいことが相手にわかるように、文章の順序を考えることができる。(はじめ・中・終わり など)

⑬友達や書いた文章を読んで感想を伝えられる。

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

とくい まあとくい あまりとくいではない じがて

1 2 3 4

国語科に関するアンケート調査 (中学年)

国語の学習について、質問に答えてください。これは、テストではありません。正 直に、自分の気持ちに近いもの1つに○をつけて答えてください。

①国語の授業は楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

理由

理由

②経験したことや想像したことなどから、

書くことを見つけることは楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

③自分の思いや考えを書くことは

楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

④他の人が書いた文章を

読むことは楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

⑤国語の授業は得意だ。

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(1) 漢字や言葉の学習

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(2) 話すこと・聞くこと

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(3) 書くこと

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(4) 読むこと

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

⑥経験したことや想像したことなどから、

書くことを見つけることができる。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

⑦自分の思いや考えを書くことができる。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

⑧書く内容の中心をはっきりさせ、

段落に注意して文章の構成(組み立て)

を考えることができる。(はじめ・中・終わり など)

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

⑨友達が書いた文章を読んで、

書こうとしたことが明確かなどの

感想や意見を伝えられる。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

国語科に関するアンケート調査 (高学年)

国語の学習について、質問に答えてください。これは、テストではありません。正 直に、自分の気持ちに近いもの1つに○をつけて答えてください。

①国語の授業は楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

理由

理由

②経験したことや想像したことなどから、

書くことを見つけることは楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

③自分の思いや考えを書くことは

楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

④他の人が書いた文章を

読むことは楽しい。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

⑤国語の授業は得意だ。

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(1) 漢字や言葉の学習

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(2) 話すこと・聞くこと

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(3) 書くこと

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

(4) 読むこと

|     |       |            |     |
|-----|-------|------------|-----|
| とても | まあとても | あまりとてもではない | これが |
| 1   | 2     | 3          | 4   |

⑥経験したことや想像したことなどから、

書くことを見つけることができる。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

⑦自分の思いや考えを書くことができる。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

⑧筋道(伝えたいことや知らせたいことが明確で考えが貫かれている)

の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。

(はじめ・中・終わり など)

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

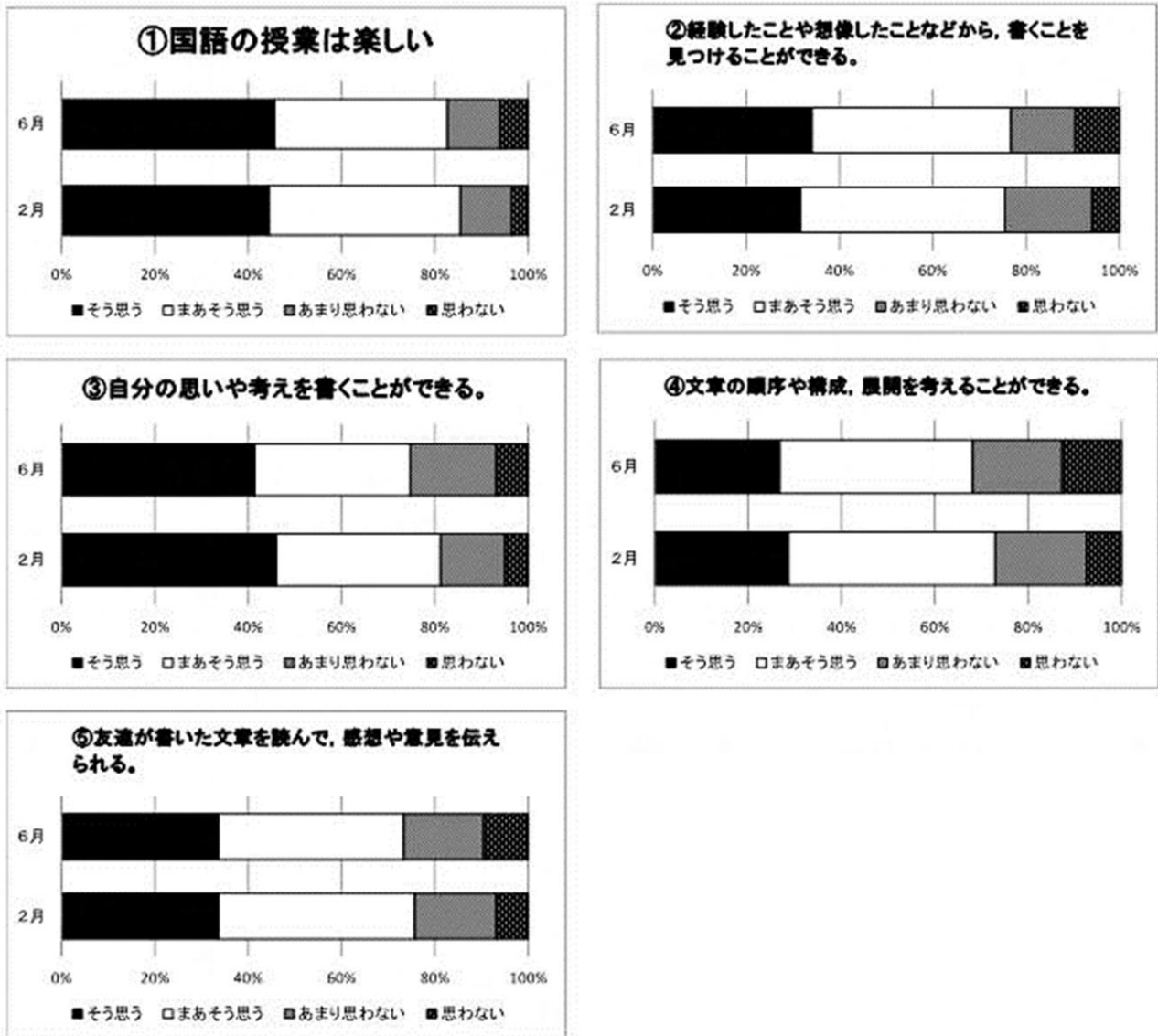
⑨友達が書いた文章を読んで、

文章全体の構成や展開が明確か

などの感想や意見を伝えられる。

|      |        |            |      |
|------|--------|------------|------|
| そう思う | まあそう思う | どちらかといえば思う | 思わない |
| 1    | 2      | 3          | 4    |

○児童への意識調査の結果（令和4年6月と令和5年2月の比較）



- ・令和5年度も意識調査を実施したが、低・中・高学年で質問項目の一部が異なるため、現3，5年生は前年度と質問内容が変わる。よって、同一集団での意識の変化を考察するため、昨年度の6月と2月の結果をもとにした。
- ・④⑤は、低・中・高学年によって質問の内容が異なる。各質問の内容は、提案資料P3の表を参照。

校内授業研究会で実施した授業の成果 (○) と課題 (●)

1年生 6月【しらせたいことをかこう】

| 視点1   | 視点2  |
|---|--|
| <p>○単元全体の流れを掲示してあったので、「しらせたいことを見つけて、書き方を考えて、文章にまとめる」という長い単元であったが、見通しをもって学習を進めることができた。</p> <p>○教師の文例(悪いモデル)を示したことで、本時で行う質問の仕方や短冊の直し方が分かった。</p> <p>○単元の前半で、「誰にしらせるか」を自分で決められたことで、書くことへの意欲を継続して学習に臨むことができた。完成した作文を読んでもらって返事を書いてもらう欄も設けたので、相手にしっかり伝わる喜びを感じる事ができた。</p> | <p>○1つの短冊に1文ずつ書くことで、文章の切れ目や構成が分かりやすくなった。文章の構成を意識し、考えさせるために、短冊を用いたことは有効であった。</p> <p>○「どんな」「いくつ」「なぜ」など様子を詳しくする言葉を示し、互いに質問しあったことで、伝えたいことをたくさん見付けたり、どうすれば詳しい文になるか考えたりすることができた。</p> <p>●伝えたいこと(質問されたこと)が増えた時、正しい文章で書いたり作文に書くことを精選したりすることへの丁寧な指導が必要であった。</p> |

1年生 1月【おもい出のアルバム】

|  |   |
|--|---|
| <p>○教師のモデル文を示したことで、自分が書きたいことを考え、進んで書くことができた。</p> <p>○パペット法を用いて、話す活動を通してから書かせることが、低学年にはとても効果的だった。</p> <p>○話し合い活動の際に、タブレットを使って録音したので、聞き返して文章化することができた。</p> <p>●パペット法で話す際は、児童の実態や教師のねらいに応じて、必ず質問する項目と、より詳しく聞くための質問を工夫する必要がある。</p> | <p>○導入で、6年生からの手紙を使ったことにより、返事を書くという目的意識と相手意識を明確にもつことができた。</p> <p>○書きたいことを「はじめ」「できごと」「成長したこと・変わったこと」に分けてメモに書いたのは、段落構成の面でよかった。</p> <p>●ワークシートで使う言葉を、より児童が想像しやすい表現に工夫するとよい。</p> |
|--|---|

2年生 6月【「かんさつ発見カード」を書こう】

|   |  |
|---|--|
| <p>○家の人に伝えることをゴールに設定したことで、共通点と相違点の視点で目的意識をもって発見を書くことができた。</p> <p>○全体で内容を吟味したり視点を共有したりすることで相違点と共通点を仲間分けする考えが深まった。</p> <p>●観察カードが3枚で情報量が多かったので、必要な内容を精選する必要がある。</p> | <p>○グループで活動することを設定することやそれぞれの視点を色分けしたことで、共通点や相違点を見つけやすくなり、伝えることが明確になった。</p> <p>○組み立てメモを短冊にしたことで、事柄の順序に沿って考えやすくなった。</p> <p>●グループごとに共通点や相違点を話し合ったが、その様子を授業時間で見取るが難しかった。</p> |
|---|--|

2年生 6月【「生きものクイズ」を作ろう】

|  |   |
|--|---|
| <p>○始めは、クイズを作ることへのイメージがわきにくかったが、教師が、良いモデル文と悪いモデル文を提示したことで、児童が書き方を理解すると同時に、難しいクイズを解く(出題する)ことの楽しさを感じる事ができた。</p> <p>○子どもたちが、「驚きや発見を友達に伝えたい。」という意欲をもって活動に取り組み、目的意識や相手意識が明確だった。</p> <p>●「自分だけが知っている秘密を書く」に対して、文章を読むことや書くことが苦手な児童は、図書資料から見付けることが難しかった。</p> | <p>○活動内容が明確だったので、自分のクイズの内容(質問・答え)に沿った「説明」を考えられた。</p> <p>○パペット法で3回繰り返し話したことで思考が整理され、また、録音を聞き返しながら文字に書き表することができるので、スムーズに文章化することができた。特に、低学年にとっては、書くことよりも話すことを楽しいと感じる児童が多いので、繰り返し話してから書く活動がとても効果的だった。</p> <p>●今回は、書くことの能力を考えて話し合うグループを組んだが、同じ種類の生き物(昆虫、鳥等)で組むと、それについて詳しい仲間がいるので、よりよい質問や指摘をし合うことができることもある。</p> |
|--|---|

## 2年生 1月【おもちゃのせつめい書を書こう】

|  |   |
|--|---|
| <p>○教師が作ったおもちゃやモデル文を提示したことで、自分も他の友達に伝えたいという気持ちが高まった。また、モデル文があったことで教科書より身近に感じることができた。</p> <p>○違うおもちゃを作った人と交流をしたため、分からないことが明確になり、説明のしやすさにつながった。</p> <p>●「工夫することの文」が必要と感じないため、取り入れることが難しかったのではないか。おもちゃをしっかりと作るために必要であるということを感じさせる指導が必要であった。</p> | <p>○色分けした短冊を使い、それぞれに書くことを統一したため、児童が必要な内容を考えて書くことができた。</p> <p>○Xチャートを使った際に、視点「位置」「長さ」「大きさ」等で分けたことで、交流しやすくなった。</p> <p>●短冊の表現で、「作り方の文」なのか「工夫することの文」なのかが曖昧になっている児童がいた。教師側の指導が足らなかった部分もある。</p> |
|--|---|

## 3年生 6月【クラスの「生き物ブック」を作ろう】

|   |  |
|---|--|
| <p>○教師のモデル文を単元の始めに提示したことで、見直しをもって学習を進めることができた。</p> <p>○グループ活動の際は、似た部分の児童で話し合ったことで、調べたことが伝わりやすく、興味をもちやすかった。</p> <p>●話し合いがなかなか進まないグループもあった。各グループで話し合い進めたり積極的に意見を言ったりできる児童がいるように、構成メンバーに工夫が必要だった。</p> <p>●教師のモデル文で生き物の特徴を強調すれば、書く内容の中心が明確になった。</p> | <p>○特徴が似たグループで組み、生き物の調べる部分を指定したことで、組み立て表の良いところと改善点をつかみやすかった。</p> <p>○友達と読み合うポイントを1つにすることで、やることが明確になり、多くの意見が出て、話し合いが活発になった。</p> <p>●改善点を書かせる際にポイントが明確になるように、適切な声かけが必要だった。</p> |
|---|--|

## 3年生 1月【「おすすめ図書カード」を作ろう】

|   |   |
|---|---|
| <p>○導入で、みんなが読みたくなるような「おすすめ図書カード」を作るという単元のゴールを示したので、学習の目的意識が明確になった。</p> <p>○教師によるモデル文を示したことで、学習の見直しをもって、選んだ本に対する自分の思いや考えと、それを支える理由や事例を書き表すためのヒントとなった。</p> <p>●みんなが読みたくなるような「おすすめ図書カード」にするための条件について考えさせると、さらに目的意識が明確になったのではないか。</p> | <p>○今まで学習した「性格を表す表現」を集めた掲示物を用意したことで、児童が紹介したい本の登場人物の性格に当てはまる言葉を見付けることができた。</p> <p>○グループ活動の際に、良いところを赤の付箋、改善点を青の付箋に書かせたことで、みんなが読みたくなるような「おすすめ図書カード」になっているか、感想や意見を伝え合うことができた。</p> <p>●付箋を書いて終わってしまうグループがあったので、話し合いの仕方に課題が残った。</p> |
|---|---|

## 4年生 6月【「ショートショート」を書こう】

|   |   |
|---|---|
| <p>○教師のモデル文を提示し、構成カードを書く目的や、印象的な結末を書くという活動の見通しがもてた。また、教師がモデル文を書くことで、子どもがつまずきや教材の特性などを実感することができた。</p> <p>○学年文庫で読みあうというゴールを示すことで、相手意識や目的意識をもたせることができ、学習意欲を高めることができた。</p> <p>○学習前に、多くの「ショートショート」を教師が読み聞かせたことによって、児童は「印象的な結末」のイメージを持つことができた。</p> <p>●教師の読み聞かせ以外で「ショートショート」に触れる児童と、興味を示さない児童との差が大きかった。</p> | <p>○ロイロノートで思考ツールを使って「不思議な言葉」作りをしたことで、言葉の分類や整理をスムーズに行うことができた。また、思考ツールの「座標軸」「くまでチャート」を使うことで、友達が考えている構成のポイントが分かりやすかった。</p> <p>○「印象的な結末」を先に決定させることで、書く内容が明確になった。</p> <p>○グループの人数は、上位の子もアドバイスをもらえるよう3人組にしたので、よく話し合えた。</p> <p>●グループの話し合いの中で、タブレットと構成カードを同時に扱ったため、それぞれを使うタイミングなどを決めた方がよかった。</p> <p>●話し合いの時に、自分のアイデアを書く時間を確保した方が、話し合いの充実を図れた。</p> |
|---|---|

#### 4年生 1月【「不思議ずかん」を作ろう】

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○6年生に向けて書くという目的意識が、学習意欲を高めることに繋がった。</li> <li>○図鑑の4つの視点を常に掲示したことにより、組み立て表で自分が書き表すポイントについて見通しをもって書くことができた。</li> <li>●6年生に伝えるという単元のゴールだったが、どこまでを書かせるかを明確にして、誰に向けて書くかを考えた方がよい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○教師が話し合う動画を見せたことで、話し合いのポイントが抑えられた。</li> <li>○思考ツール（ウェビングマップ）と図書資料を使い、視覚的に情報を整理することができた。</li> <li>●目的に合った調べ方をさせるために、普段から図書室を有効活用する必要がある。</li> </ul> |
|--|---|

#### 5年生 6月【ポスターを作ろう】

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○教師がモデル文を作成し、児童に提示したことで、意図したねらい（構成や表現の工夫など）を伝えることができた。</li> <li>○相手意識、目的意識を明確にしたことで、児童の学習意欲を継続することができた。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体の構成を付箋に書かせて視覚化させたことにより、配置の移動や追加事項などがスムーズに進められた。</li> <li>○友達と共有する活動を行い、ポスターを書き始めて余白ができてしまったときに、アドバイスし合うことができた。</li> <li>●付箋の活用は良かったが、支援を必要としている児童にとっては情報量が多すぎた部分もあった。</li> </ul> |
|---|--|

#### 5年生 1月【まんがの方法】

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○導入時に、学習のゴールを明確にすることにより目的意識をもって学習を進めていくことができた。</li> <li>○学習した内容をその都度掲示していたことで、学習内容をしっかりと理解し、書くことを深めることができた。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ロイロノートの共有ノートを活用することでグループ内での話し合いがスムーズだった。また、全体での意見交流にも有効であった。</li> <li>○実物の本を比較ながら、Yチャートを活用し、マンガや小説・物語、絵本の共通点や相違点を明確にすることができた。</li> <li>●本来のYチャートの使い方ではなかったため、これが適切だったかどうか、さらによい思考ツールの使い方について研究を深めていきたい。</li> </ul> |
|---|--|

#### 6年生 6月【物語を作ろう】

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○プロット図を活用したことで、視覚的にやま場を意識し、あらすじを考えることができた。</li> <li>○教師があらすじのモデルを示したことで、児童が明確にイメージ化でき、目的意識を高めることができた。</li> <li>○付箋を使ってアイデアを出し合ったことで、話し合い活動の意欲が継続した。</li> <li>●物語の「おもしろさ」を理解していない児童が見られ、出来事や人物設定とつながらないアイデアが出ていた。やま場を意識しきれない児童が見られる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○物語の展開について、始めに他の児童から意見やアイデアをもらったことで、下位の児童もスムーズに書くことができた。</li> <li>○タブレットに文を打ち込ませることで推敲がしやすくなり、物語の流れの調整がしやすくなった。</li> <li>●相手意識をもたせるとさらに物語のアイデアが広がった。</li> </ul> |
|---|--|

#### 6年生 1月【書評を書いて話し合おう】

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ジャンルシート」は、本に興味がない児童にも効果的で、様々な児童が興味をもつきっかけになった。</li> <li>○ジャンルという大きな枠で本を選ぶことが有効であった。</li> <li>●相手意識をもたせた後も、どのようなことを伝えたいかが明確になる手立てが必要であった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○構成メモシートにより、伝えたいことや、書きたいことが明確化された。</li> <li>○構成メモシート項目の「つながり」というキーワードは説明することができた。</li> <li>●構成メモシートの「印象」の項目が難しかった。書く内容が明確化するような言葉を使った項目に工夫する必要があった。</li> <li>●交流の仕方やタイミングの改善が必要である。項目が埋まっていない段階で見合っても意味がない。自分のものと比較する程度でよかった。</li> </ul> |
|--|---|